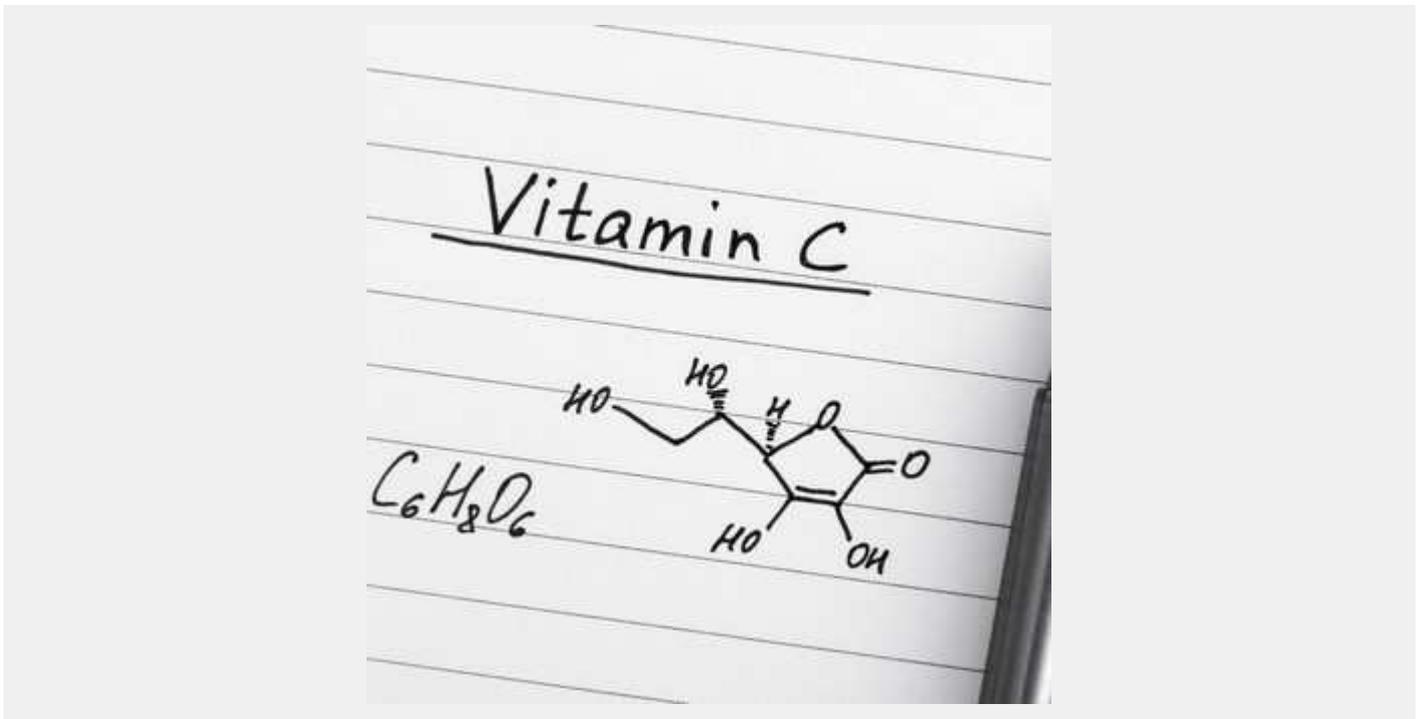


上海市が新型コロナ治療に実践する

「ビタミンC」点滴の実力

3/16(月) 7:01 配信

|||| 現代ビジネス



写真：現代ビジネス

パンデミックを表明

中国、武漢が発生源の新型コロナウイルスは、瞬く間に世界中に広がった。感染は世界 124 カ国に広まり、感染者数 14 万人、死者は 5000 人を超えた(3/13 現在)。WHO(世界保健機関)はパンデミック(世界的大流行)という言葉の使用を避けてきた

が、ついにパンデミックを表明した。

【写真】 一目瞭然！マスクが新型コロナ予防にならない理由

ヒトに感染するコロナウイルスでこれまで知られているのは7種類で、そのうち4種類は感染によってカゼの症状を引き起こす。残りの4種類は、「重症急性呼吸器症候群(SARS)」の原因であるSARSウイルス、中東呼吸器症候群(MERS)の原因であるMERSウイルス、そして今回の新型コロナウイルスである。どれもヒトに感染するとカゼの症状を引き起こし、場合によっては重い肺炎、さらには死に至らしめることもある。WHOは、新型コロナウイルス感染症をCOVID-19と名づけた。

新型コロナウイルスの死亡率は2%程度で、同じコロナウイルスに属するSARSの9%、MERSの10%に比べ、高いわけではない。ちなみにインフルエンザの致死率は1%ほどである。

それでも、新型コロナウイルスを怖がるのは、高齢者や慢性疾患があり、免疫力の低下している人が感染すると重い肺炎を起こし、死に至らしめる確率が高くなるからである。加えて、このウイルスについて未知の部分が多いことが私たちの不安をかきたてる。当然だが、未知のウイルスであるから、特効薬もなければ、ワクチンもない。



中国・武漢、最前線で働く医療従事者たち photo by gettyimages

人体の抗酸化力を最大にすること

では、お手上げなのかというと、決してそうではない。新型コロナウイルスのパンデミックは、ビタミンCを大量に摂取する「ビタミンCのメガドース療法」を広めることによって劇的に抑えることができると考える。「ビタミンCのメガドース療法」およびビタミンCの健康効果の詳細は、拙著『ビタミンCの大量摂取がカゼを防ぎ、がんに効く』（講談社）で述べたので、ご興味のある方はご参照ください※1

。「ビタミンCのメガドース療法」には、ビタミンCを静脈から点滴する方法と、口から飲む経口摂取の2種類がある。点滴療法は正式には「超高濃度ビタミンC点滴療法(Intravenous Vitamin C療法、IVC療法)」といい、統合医療を実践する医師たちによって利用され、とりわけ、がん治療の分野で高い効果をあげている。

数十年前から医者たちは、カゼ、インフルエンザ、ポリオ、B型肝炎など、ウイルスが原因となって引き起こされる感染症を治療してきた※2

。このようにビタミンCの抗ウイルス効果は、数十年前から証明済なのである。だが、メディアはこの事実を広めてこなかった。

ウイルス感染症に立ち向かう際の基本は、人体の抗酸化力を最大にすること、感染したら症状を最小にするために免疫力を高めることである。感染を予防するには1日3,000~9,000mgのビタミンCを数回にわけて経口摂取するとよい。これが「経口メガドース療法」である。それでも、運悪くコロナウイルスに感染するかもしれない。感染したら、治療する。それにはIVC療法が適している。

ビタミンCはがんに効くだけでなく、ウイルスによる感染症にも効果的である。ビタミンCがウイルスを殺しているのだが、そのしくみは、活性酸素のひとつヒドロキシラジカルによってウイルスが不活化されるためであることが明らかとなっている。今では、ヒドロキシラジカルが過酸化水素から発生し、ウイルス、細菌、がん細胞を殺すこともわかってきた。

この感染症と戦うために、中国系アメリカ人のリチャード・チェング博士(MD,PhD)は中国に渡った。そして彼はIVC療法を治療に、そして大量経口摂取を予防に使うように指導している。彼は、ビタミンCによって武漢市に住む家族が救われたNさんの話をケーススタディとして報告している※3

ケーススタディ、ビタミンCが家族を救った

Nさんは、COVID-19の発生源である武漢市に子供たちと住んでいる。彼女は近所に住む、両親、兄弟とその妻たち6人と定期的に交流していた。彼女は以前から栄養について興味を抱いていたが、あることがきっかけとなってビタミンCに劇的な抗ウイルス効果があることを知ったという。そのあることとは？

彼女の71歳になる母は、いわゆる病気もち。糖尿病と心臓病のために血管にはステントを入れ、逆流性食道炎を含む慢性病もわずらっていた。春節を間近に控えた2020年1月24日のこと、母は38℃とやや発熱ぎみで、セキやクシャミをするなど、カゼの症状を示していた。

Nさんは家族全員にビタミンCを経口摂取するように勧めた。彼女は1日20,000mgのビタミンCを数回に分けて摂取していた。母はあまり気が進まないながらも、娘の摂取量より少なめに飲んでいて(おそらく娘の摂取量の半分)。

予想は的中した

母のカゼの症状は7日間ほど安定していた。だが1月30日のこと、症状は悪化していなかったが、母は同済医学院(Tongji Medical college)の武漢ユニオン病院で検査を受けることを決心した。同済医学院は中国でもトップレベルの医学部であり、同病院は武漢だけでなく、中国全土でも知られる存在だ。

母は自分が新型コロナウイルスに感染しているかどうかを知りたかったのである。

母の予想は的中した。病院で母は、今でいう COVID-19 として知られる肺炎と診断され、ただちに入院した。入院して 2 日目、母の体温は 39.6℃ に上昇した。2 月 10 日、ICU(集中治療室)に入った母は人工呼吸器につながれた。

このとき、N さんは IVC 療法が存在することを知り、ただちに ICU の責任者に IVC 療法を採用するように要請した。この要請に医者は同意したが、点滴するビタミン C の量はわずか 10,000mg(10g)だった。それでも、点滴は行われた。ICU に入って 20 日がすぎ、母の状態は大幅に改善し、一般病棟に移った。それでもビタミン C 点滴を継続している。彼女の回復を願うばかりである。

N さんの母が病院にいるあいだ、N さん、彼女の兄弟とその妻は交代で見舞にやってきた。彼らが防護用に着用していたのは、ごくふつうのグローブやマスクだけだった。そして母が発症したとき、家族 5 人はマスクを着用していなかったが、COVID-19 を発症した人はひとりもない。ただし全員がビタミン C の錠剤を摂取していた。

このケーススタディとビタミン C について、過去に行われた多くの研究や臨床例からわかることをまとめるとこうなる。

(1) N さんとその家族は新型コロナウイルスに濃厚に接触していたにもかかわらず、感染しなかった。その理由は、高用量のビタミン C を毎日摂取したからかもしれない。

(2) Nさんの母は71歳と高齢である。高齢者がCOVID-19を発症したときの死亡率の高さを考慮するなら、IVC療法は、母の回復に大きく貢献したのかもしれない。

(3)Nさんの要請によって医者がIVCをすんなり採用することになったのは、現在、中国でIVC療法が臨床試験されているという事実があるからと推測される。

(4) ウイルス感染を防ぐのに最も重要なのは、免疫が十分に機能することである。高用量のビタミンC経口摂取は、新型コロナウイルス感染への防御体制を強化すると考えられる。とりわけ、免疫力が低下した慢性病患者には有効のようだ。

上海市はビタミンCを認めた

上海市は、COVID-19患者の治療にビタミンCの点滴(IVC療法)を認めた※4

。ビタミンCの量は症状の重さによって変わるが、目安は、体重1kg1日あたり

50~200mgである。成人体重を70kgとすれば、この容量は1日約

3,500~14,000mgになる。点滴は非常に有効である。なぜなら、ビタミンCの効果

は点滴するほうが経口摂取するよりも少なくとも10倍は高いからである。 西安交通

大学第2病院(Xian Jiaotong University Second Hospital)から発表された声明によ

ると、2020年2月20日午後、同済病院(Tongji Hospital)に入院していた深刻な肺

炎症状の患者4人が回復した。同病院では、これまでで8人の患者が回復し、退院し

ている。

このように、IVC 療法は臨床で好結果を残した。肺炎患者や深刻な症状の患者には、入院直後から IVC 療法をできるだけ速やかに開始すべきであると確信する。大量のビタミン C を患者の体内に注入することで、強力な抗酸化効果がえられるだけでなく、炎症反応を抑える。これまでの多くの研究から、治療効果はビタミン C の用量に左右されることがわかっている。高用量のビタミン C は、ウイルス感染を防ぐだけでなく、急性肺炎や急性呼吸器障害を治療することができる。

参考文献

※1 『ビタミン C の大量摂取がカゼを防ぎ、がんに効く』(講談社)、本書に多くの参考文献を掲載してある

※2 Hickey S, Saul AW (2015) Vitamin C: The real story. Basic Health Pub.

※3 Vitamin C Saves Wuhan Family from COVID-19, by Richard Cheng, M.D., Ph.D.

Orthomolecular Medicine News Service, Mar 5, 2020

※4 Shanghai Government Officially Recommends Vitamin C for COVID-19 , by Andrew W. Saul, Editor-in-Chief Orthomolecular News Service, March 3, 2020

注：ここに記載されている見解や意見は、著者および寄稿者の見解であり、WholeFoods Magazine の発行者および編集者の見解を反映しているとは限りません。このインタビューの情報は、教育および科学目的のみを目的としています。病気の治療や予防のための医学的または栄養的アドバイスを目的としたものではありません。医学的アドバイスについては、個人のヘルスケア開業医に相談してください。

免疫システムは、致命的な侵略者から体を守ります。免疫システムはさまざまな薬剤を検出し、健康な組織と区別します。ほとんどの人はこれらの侵略者を「細菌」と呼びます。細菌は健康な組織に直接ダメージを与える可能性があります。ひどく枯渇すると、細胞と組織は不適切に機能し、死に向かう病気の下降スパイラルを助長します。

私とその関係を見ると、細菌の存在だけでなく、栄養不足の免疫システムの障害が病気を引き起こしているのです。

健康な免疫システムには、ビタミン C を含む多くの栄養素が必要です (1)。健康な好中球とマクロファージ（免疫系の白血球の一種）には、1 mM のビタミン C が含まれています。これは、血漿（血液の液体部分）のビタミン C の濃度の 50~100 倍です。健康な人は 1 日あたり約 1,000 億個の好中球を産生します。しかし、免疫系が細菌を検出し、侵入して侵入者を破壊する行動を起こすと、その白血球の生産量とビタミン C の必要性が増加します (2)。

白血球（白血球）は免疫系の主要な部分です。白血球には、食細胞（マクロファージ、好中球、および樹状細胞）、生来のリンパ系細胞、マスト細胞、好酸球、好塩基球、およびナチュラルキラー細胞が含まれます。これらの細胞は、接触によって病原体を攻撃することによって、またはそれらを飲み込んで殺すことによって、病原体を識別して排除します。これらの作用にはビタミン C が必要です。好中球と単球の酸化バーストが活性化して細菌を殺すと、細胞膜が血液からデヒドロアスコルビン酸とアスコルビン酸を「引き寄せ」、これらの細胞内のビタミン C 濃度を 10 倍（1 mM から 10 mM）。

Linus Pauling Institute は、細胞運動、走化性、食作用など、ビタミン C によって刺激される機能の特定の測定値をリストしています。好中球、単核食細胞、およびリンパ球は、ビタミン C を高濃度に蓄積し、これらの細胞型を酸化的損傷から保護することができます。

ビタミン C は、グルタミンやビタミン E の再生などの抗酸化機能を介して、白血球を自己による酸化的損傷から保護することが示されています (3)。

図 1.食細胞機能におけるビタミン C の役割。（オープンアクセスカー、A.C.、マグジーニ、S。ビタミン C および免疫機能から。栄養素 2017、9、1211。）

医学研究所による 2000 年の RDA は、白血球におけるアスコルビン酸の細胞内濃度が高いと、免疫系で主要な役割を果たす呼吸バーストに関連するオキシダントの損傷から細胞を保護することを教えてくれます (4)。呼吸バースト（酸化的バーストとも呼ばれる）は、さまざまな免疫系細胞からの活性酸素種の急速な放出です。この迅速なリリースにより、ウイルスなどの侵入者を殺します。しかし、適切なビタミン C がなければ、免疫細胞は細菌を殺すのに必要な活性酸素種を十分な量生成することができません。さらに悪いことに、重度のビタミン C

欠乏症では、免疫細胞自体も破壊されます。マイケルパスウォーター、MT (ASCP) SBB、DLM、CSSGB (ASQ) がビタミン C と敗血症に関するインタビューで述べたように、「好中球 (白血球の一種) にビタミン C がないと、自己破壊します。感染と闘ったり、負傷した組織を取り除いたり再建したりする代わりに、その内部の過酸化物質と酵素が放出され、家の火に火炎放射器を使用する消防士のように、周囲の組織に損傷を与えます」(5)。

ビタミン C は抗ウイルス剤以上のものです。COVID-19 ウイルスによる死亡の報告には、多臓器不全、急性呼吸窮迫症候群 (ARDS)、および肺炎が含まれています。Paul E. Marik, M.D.、およびその他の人々は、敗血症のこれらの状態に対して IV ビタミン C が有効であることを示しています (6)。

要約すると、ビタミン C が免疫システムをサポートすることを含むいくつかの栄養機能を持っていることは、長い間証明されてそして論争のない事実です。栄養補助食品として、ビタミン C は正常な免疫機能を「サポート」していると合法的に言えます。誰かがビタミン C を販売するビジネスに従事している場合、壊血病を含む病気の機能を合法的に言及することはできません。ビタミン C や病気のチェックに興味がある人は、適切な情報に基づいた医師または Andrew W. Saul 博士などの教育者に相談することをお勧めします。

栄養補助食品としてビタミン C を販売する人は、FDA の規制に従う必要があります。これは、疾患を治療する物質の主張がその製品を違法な未確認の薬物にして、販売者に深刻な影響を与えるというものです。これは気まぐれで恣意的ですが、それは規制であり、私の控えめな意見では、栄養補助食品カテゴリーの混乱と起こり得る詐欺を減らすのに役立つようです。規制は完全ではありませんが、消費者とサプリメント業界の両方にある程度の保護を提供します。

一方、医療従事者は合法的に病気を治療することができます。何十年にもわたって多くの医師が高用量のビタミン C を使用して、ウイルスなどの疾患を治療してきました。非常に多くの命がかかっているため、ビタミン C の安全かつ効果的な使用法とビタミン C の栄養機能について、すべての人々 (医療従事者と一般人) を教育することが重要です。したがって、私はアンドリュー W 博士に呼びかけていますもう一度、ソール、読者、素人、栄養士、医師にビタミン C によるウイルスの治療について教育してください。

Saul 博士は、40 年以上にわたってオルソ分子医療のライターおよび講師を務めてきました。サウル博士はニューヨークカイロプラクティックカレッジおよび大学院の継続教育プログラムで臨床栄養学を教えてきました。また、ニューヨーク州立大学の学部で 9 年間在籍していました。それらの年の 2 つは、女性と男性の両方の刑務所で大学の教育に費やされました。

Saul 博士は、分子矯正医学ニュースサービス (OMNS) の編集長であり、200 件以上の査読付き論文を発表しています。彼のベストセラーである Doctor Yourself は 8 つの言語に翻訳されています。彼は他に数十冊の本を執筆しており、そのうち 4 冊は Abram Hoffer と共著です。M.D. Saul 博士の教育用ウェブサイトは、インターネット上で最大の査読付き非営利自然治癒リソースである www.DoctorYourself.com です。彼は日本静脈療法専門学校理事です。サウル博士は 2013 年に分子矯正医学の殿堂入りしました。彼はドキュメンタリー「FoodMatters」と「That Vitamin Movie」(www.thatvitaminmovie.com) で特集されています。

パスウォーター：サウル博士、ビタミン C と健康について読者を教育してくれてありがとう。あなたは最近、ビタミン C と COVID-19 (現在のパンデミックコロナウイルス) について、正分子医学ニュースサービスを通じていくつかのプレスリリースを発行しました。誰かが臨床研究をフォローアップしているかどうか知っています

か？

アンドリュー・W・ソール博士。

サウル：中国では、少なくとも3つの病院ベースの臨床研究が現在進行中です。私は主要な研究者の1人であるリチャード・チェン博士と毎日連絡を取り合っています。

抗老化医学の米国公認の専門家であるチェン博士は、発生の初期の段階で次のように述べています。「ビタミンCは予防に非常に有望であり、より良い治療法がないときに瀕死の患者を治療することは特に重要です。COVID-19の発生により2,000人以上が死亡しましたが、いずれのケースでも大量の静脈内ビタミンCが使用されているのを見たり聞いたりしたことはありません。ワクチンと流行病のための特定の抗ウイルス薬への現在の唯一の焦点は見当違いです。」

チェン博士はまた、次のように述べています。「コロナウイルス (COVID-19) 患者の治療、および軽度の症例の経口ビタミンCの予防、または予防のために、大量のIVビタミンCの使用を求めてきました。この病気。」これを読んでいる間、彼はより多くの医師や病院と対話しています。

私は、国際静脈ビタミンC中国流行性医療サポートチームの医療科学諮問委員会のメンバーです。チェン博士が所長です。アソシエイトディレクターは、Hong Zhang 博士です。私の親友であり同僚のトーマス E.レビー、医学博士、JD も理事に加わっています。

英語での武漢プロトコルの詳細は、次の場所に掲載されています。 [www.ortho 分子.org / resources / omns / v16n07.shtml](http://www.ortho分子.org/resources/omns/v16n07.shtml)

中国語のプロトコル：www.doctoryourself.com/Coronavirus_Chinese_IV_C_Protocol.pdf

COVID-19 に対する IV ビタミン C の最初に承認された研究には、IV による 12,000~24,000 mg /日のビタミン C が含まれます。チェン博士はまた、コロナウイルス (COVID-19) の予防のためにビタミン C をすぐに使用することを特に求めています：www.youtube.com/watch?v=TC0SO9KDG7U

静脈内ビタミンCの2番目の臨床試験が2月13日に中国で発表されました。この2番目の研究では、チェン博士は次のように語っています、「彼らは中程度および重度の症例に対して1日あたり6,000 mg および 12,000 mg /日を与える計画です。他の病院とも、静脈内ビタミンCの臨床試験の開始について連絡しています。経口剤はより多くの患者や家庭で使用できるため、これらの研究に経口ビタミンCが含まれることを期待しています。」追加情報は次の場所にあります：[www.ortho 分子.org / resources / omns / v16n11.shtml](http://www.ortho分子.org/resources/omns/v16n11.shtml)

2020年2月21日、COVID-19のための静脈内ビタミンCの3番目の臨床試験が発表されました：www.youtube.com/watch?v=VMDX0RSDp1k。

さらに、ビタミンCは現在、中国と韓国でCOVID-19の予防と治療に使用されています。そしてそれは働いています。